

A09

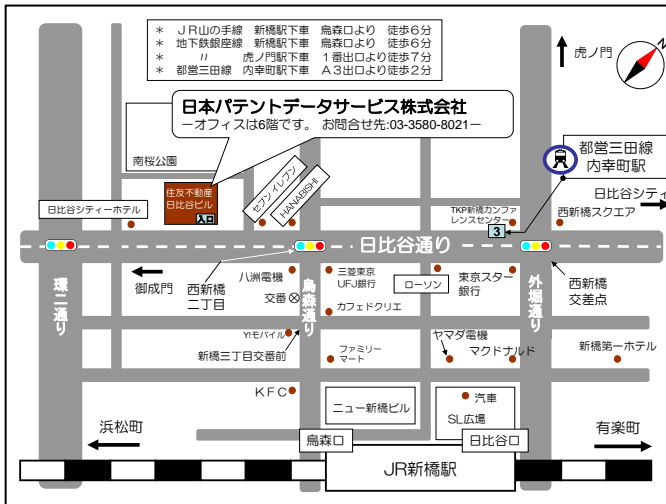
企業力強化のための知的財産戦略

中級～

先端技術の価値ある知的財産保護及びその有効活用

多くの企業は独自の先端技術を有しながら、企業に役立つ知的財産として保護できず事業に有効に活かされていないのが現状です。これは、従来からの特許戦略から脱却し先端技術を価値化し保護する知財戦略に転換することにより可能になります。企業をより発展するためには、事業戦略に基づいた先端技術を価値ある知的財産として保護し事業に活かすことと、その権利として有効活用することが重要です。

本セミナーでは、企業を守り発展させる、先端技術を有する企業向けの具体的な施策について解説します。トランプ旋風による不透明下の時代に向けて、長年の経験から導かれる中堅企業における事業戦略から知財経営戦略までのノウハウ・具体的な戦術をエプソン等の事例を通して紹介します。



講師：臼井清文

うすい知財コンサルタント(株)代表取締役、
元セイコーエプソン(株) 知的財産本部部長

場所：日本パテントデータサービス(株) セミナー室
東京都港区西新橋 2-8-6
住友不動産日比谷ビル 6F

TEL: 03 (3580) 8021 FAX: 03 (5512) 7810

時間：半日間コース (13:30～17:00)

受講料：16,000円 (税別)

定員：24名 (先着順申し込み)

日程：6月5日 (火)

【申込締切】セミナー開催日の3営業日前までとさせていただきます。

【申込方法】FAXまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03 (5512) 7810 メール: chizai-semi@jpbs.co.jp
(受講票をメールまたはFAXにてお送り致します。5営業日以内に届かない節はご一報ください。)

【キャンセル】セミナー開催日前10日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「企業力強化のための知的財産戦略」申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行 (FAX: 03-5512-7810)

会社名				部課名		
住所	〒					
TEL				FAX		
参加希望日	□6月5日					
受講者氏名			所属			知財経験 □有(年) □無
E-mail						
受講者氏名			所属			知財経験 □有(年) □無
E-mail						
支払方法	□単独請求書・銀行振込 □当日現金 □合算請求(お取引コード:)					
備考	※弁理士の方は弁理士(登録)番号をご記載ください。(本研修は、日本弁理士会の継続研修としての認定を申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると、外部機関研修として単位が認められる場合があります。)					

【セミナースケジュール】 企業力強化のための知的財産戦略

13:30	講師ご紹介
13:35	I. 中堅企業の知財管理の実態と課題 ＜トピックス＞ 1. 知的資産、知的財産（権）とは 2. 中小・中堅企業の知財管理の実態と課題 3. 中小・中堅企業の知財事件の紹介 ・ 白い恋人事件、切り餅特許訴訟事件 ・ アップル iMac 事件
14:30	II. エプソン等の知財事例の紹介 1. 信州精器からエプソンで経験した知財事例 2. パテントポートフォリオ戦略の事例（強者：大手企業のケース） 事例1：インクジェット関係（E社） 事例2：複写機関係（C社）
15:05	休憩
15:20	III. 企業力強化のための知的財産戦略 1. 先端技術企業の事業戦略（ランチェスター） 2. 大手企業の特許戦略と先端技術企業の知財戦略の違い 3. 先端技術企業の知財戦略とは？ 4. 先端技術の知的財産保護と具体的な施策 5. 先端技術の知財の有効活用（コピー品対策） 6. トランプ時代の米国に対する知財戦略とは？
16:50	質疑・応答
17:00	終了

※内容が変更になる場合もありますので、予めご了承願います。

【備考】

セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。